

出陳一覽

No 指定 資料名 数量 法量 単位：cm 所蔵者 年代

第一章 反射炉とは

第一節 一冊の蘭書から

1	那珂湊反射炉模型	1			当館	現代
2	Het gietwezen in 'sRijks IJzer-Geschiedetenij, te Luik 日本語名『ロイク王立鉄製大砲鑄造所における鑄造法』	1	縦二六・九 横二二・五		東京大学史料編纂所	オランダ 一八二六年
3	鉄煩鑄鑑図	1	縦四二・六 横二九・二		東京大学史料編纂所	安政三年（一八五六）

第二節 蕪山・滝野川の反射炉

4	国重文 江川英龍像	1	縦一二五・〇 横五五・四		公益財団法人江川文庫	江戸時代 十九世紀
5	錦絵・徳川斉昭の前で琴を弾く江川英龍	1	縦三七・三 横二五・六		公益財団法人江川文庫	明治二十年（一八八七）
6	国重文 川路聖謨書状	1	縦一五・五 横六四・二		公益財団法人江川文庫	嘉永七年（一八五四）正月十一日
7	国重文 徳川斉昭書状	1	縦一九・四 横一〇・八		公益財団法人江川文庫	嘉永七年（一八五四）二月二日
8	国重文 徳川斉昭書状	1	縦一六・五 横四一・二		公益財団法人江川文庫	安政二年（一八五五）正月九日
9	国重文 反射炉小屋場御用地籠絵図	1	縦三九・五 横一〇一・五		公益財団法人江川文庫	文久三年（一八六三）
10	国重文 木製艦載用カノン砲模型	1	砲身二八・二		公益財団法人江川文庫	江戸時代 十九世紀
11	蕪山反射炉 耐火レンガ	1	厚九・〇 縦二二・五 横二四・七		伊豆の国市教育委員会	江戸時代 十九世紀
12	蕪山反射炉 天井炉壁片	1	四方（二六・〇）、厚七・〇		伊豆の国市教育委員会	江戸時代 十九世紀
13	蕪山反射炉 漆喰片	1	縦（四三・五）×縦（二二・五）		伊豆の国市教育委員会	江戸時代 十九世紀
14	蕪山反射炉 鉄滓	1			伊豆の国市教育委員会	江戸時代 十九世紀
15	蕪山反射炉 水車用車輪部材	2	径（六五・〇） 径（八一・二）		公益財団法人江川文庫	江戸時代 十九世紀

No	指定	資料名	数量	法量 単位:cm	所蔵者	年代
16		葦山反射炉 滑車	1	縦(六一・〇) 横(六一・〇) 滑車径 二八・〇	公益財団法人江川文庫	江戸時代 十九世紀
17		葦山反射炉 球形砲彈鑄型片	1	上径二四・五 下径二二・〇 高 一一・五	伊豆の国市教育委員会	江戸時代 十九世紀
18		葦山反射炉 大砲鑄型片	1	径三五・〇、厚八・二 高二四・〇	伊豆の国市教育委員会	江戸時代 十九世紀
19		大砲方御達状並諸願書一式	1	縦二四・八 横一七・五	個人(東京都北区教育委員 寄託)	元治元年(一八六四)
20		滝野川造兵司管轄所六百分一之図	1	縦五五・〇 横三九・七	個人(東京都北区教育委員 寄託)	明治時代 十九世紀
第二章 幕末の社会情勢と海防施設						
第一節 外国船、現る						
21		異国船東海漂流見聞	1	縦一四・五 横三九・五	日立市郷土博物館	文政六年(一八二三)
22		文政七年甲申夏異国伝馬船大津浜上陸并諸器図等	1	縦二七・五 横一九・二	茨城県立図書館(当館寄託)	江戸時代 十九世紀
23		会澤正志齋像	1	縦一四八・四 横七八・七	個人(当館寄託)	江戸時代 十九世紀
24		『新論』上・下	2	各 縦二六・〇 横一七・八	当館	安政四年(一八五七)の写本 (原本:文政八年(一八二五))
25		徳川斉昭像(直衣姿)	1	縦一二四・五 横五七・二	弘道館事務所	天保五年(一八三四)
26		烈公意見(海防愚存)写	1	縦二七・〇 横一八・九	個人(当館寄託)	嘉永六年(一八五三)
27		大砲図(神崎鑄砲場鑄造)	1	縦七六・四 横五一・〇	ひたちなか市教育委員会	明治時代 十九世紀 (原図:江戸時代 十九世紀)
28		太極砲 拓本	1	縦六六・六 横六二・八	当館	江戸時代 十九世紀
29		砲車牽引図 立原杏所筆	1	縦二六・五 横八九・〇	当館	江戸時代 十九世紀
30		追鳥狩行列絵巻	1	縦二五・二 横三八〇・二	当館	江戸時代 十九世紀
31		(仮称)オランダ製工作機械図面1	1	縦二七・八 横七四・〇	板橋区立郷土資料館	オランダ 十九世紀
32		(仮称)オランダ製工作機械図面2	1	縦四九・六 横七六・七	板橋区立郷土資料館	オランダ 十九世紀
33		高島四郎太夫砲術稽古業見分之図	1	縦七九・四 横一五二・〇	板橋区立郷土資料館	江戸時代 十九世紀

34		阿蘭陀直伝高島流砲術絵巻	1	縦二七・五 横六四七・八	板橋区立郷土資料館	江戸時代 十九世紀
35		長崎町年寄高島四郎太夫砲術一件	1	縦二三・八 横一六・五	国立公文書館	江戸時代 十九世紀
36		燧石銃(フリント・ロック式)	1	長一四〇・五	国立歴史民俗博物館	オランダ 十九世紀
第二節 助川海防城と磯浜海防陣屋						
37		伝助川海防城兵所用甲冑	1	高(二二〇〇) 幅(五〇〇)	個人(日立市郷土博物館寄託)	江戸時代 十九世紀
38		助川海防城 瓦	2	各長(二〇〇)	日立市郷土博物館	江戸時代 十九世紀
39		助川海防城打 大江勝永 薙刀	1	刃長七八・二 反二・八	日立市郷土博物館	嘉永七年(一八五四)
40		助川村絵図	1	縦一八九〇 横一六三	個人	嘉永七年(一八五四)
41		百里鏡	1	長六九・一 大径七〇 小径五〇	弘道館事務所	江戸時代 十九世紀
42		祝町御台場御普請当座控	1	縦一七・五 横一四・七	個人(当館寄託)	文久三年(一八六三)
43		磯浜海防陣屋跡出土資料	8		大洗町教育委員会	江戸時代 十九世紀
44		ペリー来航関係絵図	1		当館	江戸時代 十九世紀
第三章 水戸藩反射炉事業、始動						
第一節 那珂湊―景勝地と「軍事都市」―						
45	水戸市指定	那珂湊口眺望図	1	縦三三・一 横六四・三	当館	文化十七年(一八一〇)
46		蚤賓閣平面図	1	縦一〇五・一 横八九・四	水戸市立博物館	江戸時代 十九世紀
47		「蚤賓閣」石標	1	高四〇〇 幅一九・八 奥一五・五	蚤賓閣復元研究会	明治時代 十九世紀
48		蚤賓閣復元模型	1		蚤賓閣復元研究会 (ひたちなか市教育委員会寄託)	現代
49	ひたちなか市指定	常陸湊村町内別明細絵図	1	縦三二・二 横二四・〇	ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
第二節 前例なき技術チーム						
50		藤田東湖像・武田耕雲齋像	1	縦七二・〇 横七二・〇	当館	江戸時代 十九世紀

No	指定	資料名	数量	法量 単位:cm	所蔵者	年代
51		金子孫二郎像	1	縦二二・〇 横五六・三	当館	大正時代 二十世紀
52		藤田東湖書状	1	縦一五・八 横八七・八	釜石市立鉄の歴史館	嘉永七年(一八五四) 七月十九日
53		藤田東湖書状	1	縦一五・四 横一三八・五	釜石市立鉄の歴史館	安政二年(一八五五) 二月十四日
54		藤田東湖書状	1	縦一五・二 横五二・一	釜石市立鉄の歴史館	安政二年(一八五五) 四月十九日
55		大島高任 徳川斉昭からの拝領刀・拵	2	刃長六三・〇 拵長九四・五	釜石市立鉄の歴史館	江戸時代 十七世紀
56		竹下清右衛門(矩方) 覚書	1	縦二七・一 横一九・〇	東京大学史料編纂所	明治時代 十九世紀
57		「反射炉技術者餞別の詩」	1	縦五九・五 横二八・六	三春町歴史民俗資料館	嘉永七年(一八五四)
58		熊田嘉門書状	1	縦二八・一 横三六・〇	釜石市立鉄の歴史館	嘉永六年(一八五三) 十一月二十六日
59		水戸藩より拝領『大日本史』「龍」「虎」	2	各本体・高六二・六 幅二二・〇、奥三二・〇 各蓋・縦五九・五 横一九・五	三春町歴史民俗資料館	文久三年(一八六三)
60		「反射炉日録抄」	1	縦二七・九 横一八・八	東京大学史料編纂所	江戸時代 十九世紀
61		「反射炉製造秘記」「乾」「坤」	2	乾270×188(開300)、坤268×187(開300)	東京大学史料編纂所	江戸時代 十九世紀
62		記(「反射炉・中納言様上京等調達金の覚」)	1	縦一六・〇 横四七・五	当館	明治三年(一八七〇)
63		飛田与七 水戸藩からの拝領刀・拵	2	刃長七六・〇、拵一一三・〇	個人	江戸時代 十九世紀
64	県指定 附	大銃鑄物御用留	1	縦一三・六 横三七・五	ひたちなか市教育委員会	文久三年(一八六三)
65	県指定 附	伝飛田与七使用製図道具	11		ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
66	県指定 附	飛田与七苗字帯刀等許可状	2	縦二八・二 横三六・六、縦二八・〇 横三六・二	ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
67		飛田与七金一封下賜書	1	縦一五・七 横三八・二	ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
第三節 小砂の陶土						
68		小砂原料土図	1	縦一四七・六 横五〇・五	藤田製陶所	明治時代 十九世紀
69-1		小砂焼 御用瀬戸 蓋	1	径六・八 高二・八	那珂川町郷土資料館	江戸時代 十九世紀
69-2		小砂焼 御用瀬戸 さめはだ釉 急須	1	高五・五、径一三・〇 口径七・四 注口二・八	那珂川町郷土資料館	江戸時代 十九世紀

86	覚(松木炭反射炉役場へ納入の件)	1	縦一四・八 横四二・八	個人	文久三年(一八六三)
85	那珂湊反射炉 鉄滓	2	縦横(八・〇)、縦横(二〇・〇)	個人	江戸時代 十九世紀
84	相川鉄山 鉄滓	2	縦・横(七・〇) 縦・横(五・〇)	常陸大宮市歴史民俗資料館	江戸時代 十九世紀
83	中小坂鉄山 鉄鉱石	3	各(二〇・〇)	下仁田町歴史館	
82	県指定 附 水車場錐入立面図	1	縦七三・〇 横八六・六	ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
81	県指定 附 水車場錐入平面図	1	縦一二四・二 横七六・四	ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
80	市指定 反射炉および機械図写	1	縦七六・四 横五二・二	ひたちなか市教育委員会	明治時代 十九世紀 (原資料…江戸時代 十九世紀)
79	県指定 附 反射炉鑄造大砲図(三)	1	縦一二八・〇 横三七・二	ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
78	県指定 附 反射炉鑄造大砲図(二)	1	縦八六・五 横三六・八	ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
77	市指定 反射炉鑄造大砲図(一)写	1	縦七六・四 横五一・四	ひたちなか市教育委員会	明治時代 十九世紀 (原資料…江戸時代 十九世紀)
76	那珂湊反射炉断面図	1	縦九二・〇 横六八・四	当館	江戸時代 十九世紀
75	市指定 湊反射炉図	1	縦八八・〇 横六五・三	ひたちなか市教育委員会	大正六年(一九一七) (原本…江戸時代 十九世紀)
74	県指定 附 反射炉縮図	1	縦一一九・五 横四一・四	ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
73	那珂湊反射炉跡周辺採集瓦片	2		ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
72	山上門周辺採集資料	12		ひたちなか市教育委員会	江戸時代 十九世紀
第四節 反射炉の建設と操業					
71	小砂焼 御用瀬戸 染付梅桜角徳利(複製)	1	高二四・〇 最大幅二三・五	那珂川町郷土資料館	現代(原資料…安政三年 (一八五六))
70-4	那珂湊反射炉 耐火レンガ 台形	1	厚五・〇 縦二〇・五 底辺一九・三	弘道館事務所	江戸時代 十九世紀
70-3	那珂湊反射炉 耐火レンガ(ハーフサイズ)	1	厚六・四 縦二〇・五 横一一・三	弘道館事務所	江戸時代 十九世紀
70-2	那珂湊反射炉 耐火レンガ	2	各 厚六・六 縦二二・〇 横二二・〇	当館	江戸時代 十九世紀
70-1	那珂湊反射炉 耐火レンガ 番付入	1	厚五・二 縦二三・〇 横二二・五	個人	江戸時代 十九世紀
69-4	小砂焼 御用瀬戸 酒器	1	高九・〇、口径二二・〇	那珂川町郷土資料館	江戸時代 十九世紀
69-3	小砂焼 御用瀬戸 皿	1	高二三 径一四・六	那珂川町郷土資料館	江戸時代 十九世紀

No	指定	資料名	数量	法量 単位:cm	所蔵者	年代
87		覚(大砲鑄造御用材納)	1	縦二七・八 横三〇・四	当館	文久三年(一八六三)
第五節 釜石の洋式高炉						
88		大橋第一高炉 異形耐火レンガ	1	上幅九・〇、下幅一五・五、長三一・〇 厚五・九	旧釜石鉱山事務所	江戸時代 十九世紀
89		大橋瓢山高炉図	1	縦二七・〇 横三九・〇	釜石市立鉄の歴史館	江戸時代 十九世紀
90		大橋高炉 板銃	1	縦二八・五 横四三・五 厚五・〇	旧釜石鉱山事務所	江戸時代 十九世紀
91		餅鉄	1	縦一三・五 横二四・五 厚一九・八	釜石市立鉄の歴史館	
第四章 技術のバトンをつないで						
第一節 子年のお騒ぎ―天狗党の乱那珂湊戦争―						
92		水戸浪士追討絵図	1	縦五七・七 横七六・三	水戸市立博物館	明治時代 十九世紀
93		水戸近郊図(那珂湊合戦)	1	縦八二・七 横六七・六	水戸市立博物館	明治時代 十九世紀
94		藤田小四郎像	1	縦一一九・〇 横五五・〇	当館	明治時代 二十世紀
95-1		水戸天狗党絵巻 上巻	1	縦二六・八 横一〇五・九	国立歴史民俗博物館	江戸時代 十九世紀
95-2		水戸天狗党絵巻 下巻	1	縦三五・一 横三七・九	国立歴史民俗博物館	江戸時代 十九世紀
96-1		那珂湊戦争之図 上巻	1	縦二七・三 横四三五・〇	当館	江戸時代 十九世紀
96-2		那珂湊戦争之図 下巻	1	縦二六・九 横六〇五・七	当館	江戸時代 十九世紀
97		鉄製砲弾	3	大径一五・〇、小径(七・七)、有孔 (二〇・八)	個人・個人(弘道館事務所寄託)	江戸時代 十九世紀
第二節 技術者たち、それぞれの明治						
98		町内年代記録帳	1	縦一四・〇 横三七・四	ひたちなか市教育委員会	江戸、明治時代 十九世紀
99		水門帰帆の碑永遠保存の願	1	縦三三・七 横三一・二	当館	明治時代 二十世紀
100		公園地茶亭落成式招待状	1	縦一八・二 横六〇・五	当館	明治三十二年(一八九九)
101		藤田半平墓誌 碑文(拓本)	1	縦一〇一・五 横五二・五	藤田製陶所	現代(碑文)・明治二十八年 (一八九五)

102	藤田半三郎讓渡状・絵図	2	絵図・縦二七・九 横七二・六、讓渡状・ 縦二四・五 横二七・六	藤田製陶所	安政三年(一八五六)
103	小砂焼 金結晶 花瓶	1	高二六・四 最大径二六・〇	那珂川町郷土資料館	現代
104	竹下矩方兵籍簿	1	縦三三・七 横四八・三	個人	明治時代 十九世紀
105	第壹旅団砲廠部署綴	1	縦二八・〇 横二〇・〇	個人	明治十年(一八七七)
106	鹿児島港碇泊日誌	1	縦二八・二 横二〇・〇	個人	明治十年(一八七七)
107	明治二十二年七月日記	1	縦三三・五 横一六・〇	個人	明治二十二年(一八八九)
108	熊田嘉門教員履歴	1	縦二八・五 横一九・八	三春町歴史民俗資料館	明治六年(一八七三)
109	書「磐山の号を与えるの説」	1	縦二二・五・六 横五九・一	三春町歴史民俗資料館	明治時代 十九世紀
第三節 東北釜石から九州八幡へ					
110-1	岩手県指定 紙本両鉄山御山内並高炉之図 設備編	1	縦二七・〇 横八六・九	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
110-2	岩手県指定 紙本両鉄山御山内並高炉之図 作業編	1	縦二六・〇 横六〇・六	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
111	橋野高炉 板銃	1	厚二・〇 縦二二・五 横三二・〇	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
112-1	橋野高炉 耐火レンガ塊	1	厚一〇・〇 縦一五・〇 横三〇・〇	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
112-2	橋野高炉 撥型耐火レンガ	1	厚六・四 長辺二六・九 短辺一〇・七 長三二・〇	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
112-3	橋野高炉 耐火レンガ1	1	厚二・九 長辺五・七、短辺三・六、長 一八・〇	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
112-4	橋野高炉 耐火レンガ2	1	厚二・八 長辺四・五 短辺一・八、長 一二・六	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
112-5	橋野高炉 耐火レンガ3	1	厚三・二 縦七・二 横二五・五	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
113	橋野高炉 チキリ	1	上巾六・〇 下巾五・五 長一一・一 厚三・〇	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
114	大橋高炉周辺絵図	1	縦四四・五 横七四・〇	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
115	大橋高炉配置絵図	1	縦六〇・〇 横八四・〇	釜石市立鉄の歴史館	明治時代 十九世紀
116	田中家銅像台座設計図	1	縦二六・二 横一九・〇	当館	大正八年(一九一九)
117	旧官営釜石製鉄所払下げ許可書	1	縦二六・二×横一八・七	国立公文書館	明治二十年(一八八七)

No.	指定	資料名	数量	法量	単位	cm	所蔵者	年代
118		官有物払下げに係る大蔵省文書	1	縦二六・七	横一八・五		旧釜石鉱山事務所	明治二十年(一八八七)
119		田中製鉄所鈴子構内見取り図	1	縦九三・四	横一〇四・二		旧釜石鉱山事務所	明治時代 十九世紀
120		製鉄所官制○製鉄所職員官等俸給令の制定	1	縦二六・五	横一九・二、下付紙	縦一六・六 横二五・五	国立公文書館	明治二十九年(一八九六)
121		八幡製鉄所絵はがき	19				当館	昭和時代(戦前) 二十世紀
第五章 反射炉復元模型を造る								
122		反射炉建碑ニ付諸掛リ覚書	1	縦二四・一	横一四・五		ひたちなか市教育委員会	大正六年(一九一七)
123		反射炉築造図	1	縦五四・〇	横七九・六		ひたちなか市教育委員会	昭和時代(戦前) 二十世紀
124		那珂湊反射炉原型復興賛助御芳名	1	縦二四・〇	横一八・〇		ひたちなか市教育委員会	昭和八年(一九三三)
125-1		水戸史址港反射炉再建設計図(正面図・平面図)	1	縦七三・六	横四六・一		ひたちなか市教育委員会	昭和時代(戦前) 二十世紀
125-2		水戸史址港反射炉再建設計図(断面図・側面図)	1	縦四七・五	横七三・五		ひたちなか市教育委員会	昭和時代(戦前) 二十世紀